



中学生のピロリ菌検査 Q&A

Q. なぜピロリ菌検査をするの？

ピロリ菌検査をしてピロリ菌を退治することで、みなさんの健康を守ることが一番の目的です。ピロリ菌に感染していても自覚症状が出ない人もいるため、検査をしてみないとわからないのです。

Q. ピロリ菌って何ですか？

ヘリコバクター・ピロリ菌は胃の中に感染する細菌で、らせん形をした細菌です。胃液は強い酸性のため、他の細菌は胃の中で長く生きることができませんが、ピロリ菌は胃酸から身を守る力を持っているために、胃に住みつくことができます。



Q. ピロリ菌がいると、どんなことがおきるの？

ピロリ菌が胃の中にいると、胃に炎症がおきます。この状態を慢性胃炎といいます。慢性胃炎があっても症状がないことが多いですが、時に貧血の原因となることがあるため、スポーツをしたり、成長期にある中学生ではピロリ菌と関連した貧血に注意が必要です。また、胃潰瘍や十二指腸潰瘍を合併すると、腹痛、嘔吐、吐き気などの症状を伴うことがあります。

Q. ピロリ菌を退治しないと将来どんな心配があるの？

胃の炎症（慢性胃炎）が長年つづく、萎縮性胃炎が進みます。「萎縮性胃炎」＝「胃がんになりやすい胃」とされています。胃がんは、子どもの時期にはほとんどみられません。大人では、ピロリ菌感染がある人の8％に胃がんが発症し、ピロリ菌感染がない人はほぼ胃がんにならないことがわかっています。このため、大人になる前にピロリ菌を退治した方が、胃がん予防効果が高いと考えられています。

Q. ピロリ菌はどうやって感染するの？

ピロリ菌は主に5歳くらいまでに感染すると考えられていて、家族の中でピロリ菌を保菌している人からもらうことが多いようです。川で泳いだあとに感染したという報告もあります。

Q. ピロリ菌検査はどうやってやるの？

<一次検査>

ピロリ菌がいると、体の中でピロリ菌に対する「抗体」が作られます。血液抗体を測って、ピロリ菌がいるかどうかを調べます。松本市医師会検査健診センターへ行き、採血を行ないます。

<二次検査>

一次検査で「陽性」の場合、二次検査をします。

松本市医師会検査健診センターへ行き、尿素呼気試験という検査を行います。

検査の時間は約20分で、体に害は無く痛みのない検査です。



Q. 一次検査で陰性でした。

どのような検査法を用いても、1つの検査法でピロリ菌がないということを100％正確に診断することはできません。ごくまれに、本当はピロリ菌がいるのに「陰性」＝「ピロリ菌はいません」という結果がでてしまうことがあります。これを偽陰性といいます。今回の検査で陰性という結果であっても、大人になったら胃の内視鏡検査（胃カメラ）や胃がん検診を受けるようにしましょう。

Q. もしピロリ菌がいたら、どうすればいいの？

保護者の方といっしょに指定医療機関に行き、ピロリ菌専門のお医者さんから治療についてお話を聞きましょう。



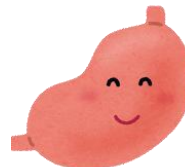
Q. もしピロリ菌がいたら、胃カメラをしないといけないの？

胃カメラをすることで、あなたの胃の状態がよくわかります。また、あなたの胃の中にいるピロリ菌に効く抗生物質の種類がわかります。あなたが希望すれば、眠り薬で眠っている間に胃カメラをすることが可能です。検査について詳しいお話を聞いた上で、保護者の方と一緒に決めましょう。

Q. ピロリ菌を退治した方がいいの？

ピロリ菌を退治するメリットは3つあります。

- ① 慢性胃炎が治り、炎症のない健康な胃にもどります。
- ② 胃潰瘍、十二指腸、胃がんになりにくい胃になります。
- ③ 将来、自分の子供にピロリ菌をうつす心配がなくなります。



Q. ピロリ菌の退治はどうやるの？自分にもできるかな？

胃に住みついたピロリ菌は、飲み薬で退治します。1種類の胃薬と2種類の抗生物質を1週間、朝と晩に内服します。お薬を飲んだ4～8週間後にもう一度病院に行き、尿素呼気試験などでピロリ菌がいなくなったかどうかを判定します。薬を内服している間は、下痢や発疹などの副作用が出ることがありますが、整腸剤などの対症療法のお薬を飲むことで改善します。治療についての詳しい説明は、担当の先生から聞きましょう。

Q. ピロリ菌を退治したら、胃がんになる心配はないですか？

大人ではピロリ菌を退治すると、胃がんの発生リスクを1/2～1/3に減らせるということがわかっています。中学生で治療した場合の効果は、大人になってからの治療よりも胃がん予防効果が高いと予想されています。しかし、中学生でピロリ菌を退治した場合に将来胃がんにならないという保証はできないため、大人になったら胃の内視鏡検査（胃カメラ）や胃がん検診を受けることをすすめます。



Q. ピロリ菌を退治した後に、また感染することはあるの？

ピロリ菌を退治した後に、再び胃にピロリ菌が確認されることが稀にあります。再感染の頻度は、ピロリ菌を退治した人で2％/年といわれています

ピロリ菌検査に関するお問い合わせは下記へご連絡ください。
松本市保健所健康づくり課 電話34-3217